

ミニバイク専用油圧リフト(最大荷重360kg)

<特長>

原付専用の決定版とも言えるコンパクトな油圧リフトです。
モンキー、ダックス、エイブ、GROMなどミニバイクにジャストフィットなリフトです。
ガレージスペースに無駄無く配置できるコンパクトなサイズを採用！
フットペダル昇降式で扱いも簡単です。
キャスター装備のため、移動もラクラク行えます！

<仕様>

油圧リフト

テーブル最大荷重 360kg

高さ範囲 205~780mm

テーブル全長 1345mm

テーブル幅 490mm

製品重量 95kg

ベルト用フック装備

フロントホイールクランプタイプ(8インチディスクキャリパーとディスクローターが干渉する場合は、
テーブルとタイヤの間にスペーサーを挟んでください。)

キット内容品





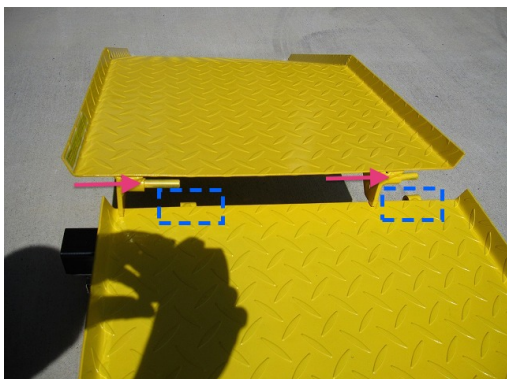
木箱からリフトを取り出します。取り出しの際、ジャッキアップの油圧フットペダルを手(軍手をはめてください)で数回圧縮させ、作業台を30cmほど持ち上げるようにします。作業台が木箱の高さよりも高い位置になったら、2人で作業台を持ち上げ、箱の外へ運び出します。大人2人であれば、運び出せますが、決して軽くはありませんので、落下や指詰めには十分に注意して、慎重に作業を行ってください。



フロントホイールストッパーを取り付けします。まずは正面ストッパーを画像のように取り付けします。次にホイールバイスの左右クランプを画像のように取り付けします。使用するタイヤサイズによって自由に長穴の中で調整できます。ストッパー、クランプは六角ボルト>クランプ・ストッパー>ワッシャー>六角ナットの順に取り付けします。増締めも確実にいきます。



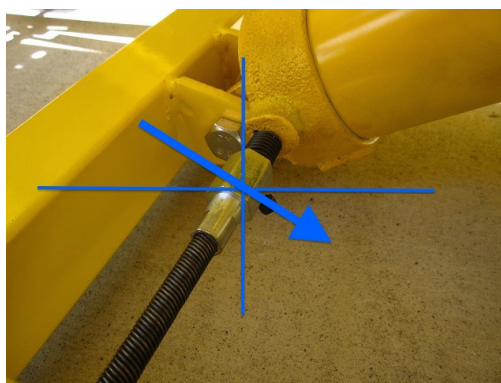
作業時にバイクを安定させるため、必ずタイダウン等のベルト類を用い、バイクを安定させるよう努めてください。これを行わないと、思わぬバイク転倒を招きます。ベルトUフックは画像のように固定してください。前後2箇所にもベルトUフック穴がございます。バイクのタイプによって使い分けします。またベルトUフックはセット内に2個含まれます。



スロープ兼リアホイール台は画像の赤矢印で示した棒をメイン作業台の画像中の青枠の差し込み穴へ入れることで接続固定します。最後までしっかりと差し込みましょう。



スロープ兼リアホイール台は画像の赤矢印で示した棒をメイン作業台の画像中の青枠の差し込み穴へ入れることで接続固定します。最後までしっかりと差し込みましょう。



ジャッキアップペダル作動接続シャフトのリターン
スプリングのテンションを調整します。六角ボルト
の向きが時計の4～5時の位置で固定します。六
角ボルトは確実に固定してください。この調整がリ
フトダウン時のスムーズな動作へ影響します。調
整が不十分な場合、作業台が想定外のリフトダ
ウンをしてしまうことがあり、大変危険です。この作
業を行う前に付属品の安全リフトダウン防止棒を
使用してください！ * 調整中に作業台が下がるこ
とを防止します。



使用時は画像のようにフロントホイールを固定し
ます。モンキー等8インチの場合にはフロントホ
イールはディスクキャリパー、ディスクローターが
干渉する場合は、テーブルとタイヤの間にスペ
ーサーを挟んでください。)作業台下降防止バーは
必ず使用してください。* 作業台は定期的にボ
ルト類の点検、給油(グリスアップ)を行ってくだ
さい。エンジンオイルやガソリンが垂れた場合は、
すぐに拭き取ってください。そのままにすると色
ジミの原因となります。リフトの下には手や足を入
れないよう注意してください。